

令和9年度 山梨県立巨摩高等学校 「全国募集」 募集要項

1 募集定員（見込み）

普通科：5名程度（うち理数創造コース1名程度）

※ 普通科全体および理数創造コースの募集定員は11月上旬に決定し、発表する予定です。

2 応募資格

- (1) 中学までの学習内容や基本的な生活習慣が身につけており、学習意欲が高い者
- (2) 本校のホッケー部(女)に所属し、積極的に活動する意志がある者
- (3) 好奇心が旺盛で、何事にも挑戦しようとする意欲をもつ者
- (4) 「身元引受人」が確保できる者

※ 身元引受人とは、生徒の健康、食生活および日常の生活に関する見守りを行い、生徒の状況を保護者や学校と共有する等の役割を担う方です。基本的には山梨県内に居住する親戚等を想定していますが、該当する方がいない場合は学校にご相談ください。

3 選抜方法

(1) 出願の条件

学習活動と特別活動に意欲的に取り組み、心身ともに鍛えようとする生徒で、学校内外の体育活動において優れた実績をあげ、以下に該当する生徒

- ①ホッケー競技において公式大会や各種大会等（県大会以上の大会が望ましい）で優れた成績をあげた団体の中心として活躍した生徒
- ②入学後も本校でホッケー競技の活動を積極的に継続していこうとする意欲のある生徒
- ③次のどちらかの条件に当てはまる生徒

【普通科（理数創造コース）】

理数系科目が好きで、深く学び探究したい生徒
論理的思考力や創造力を伸ばし、高度な学力を身につけたい生徒

【普通科】

自ら学び、自ら挑戦する意欲がある生徒
幅広い学びに興味を持ち、将来の可能性を広げたい生徒

(2) 面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志願する理由、資質、意欲、将来の夢等について確認する。	個別面接	10分程度

(3) 本校で定める検査

検査方法	検査内容
特色適性検査	時間：50分 特記事項：文章や資料などを読んで、ものの見方や考え方を表現する。
特 技	活動実績報告書等による書類審査

(4) 選抜資料比重

調査書	面接	所見	特色適性 検 査	特技
35	10	5	15	35

※調査書の学習の記録については、第1学年から第3学年を評価の対象とし、必修9教科の比重は等しく扱う。1学年の評定、2学年の評定、3学年の評定の比は、1：1：2とする。

(5) 提出書類等

- ①提出書類 独自様式「活動実績報告書」
- ②添付書類 実績を証明する書類
- ③書類の入手方法 本校ホームページからダウンロードできます。

(6) 選考手順

- ①普通科を選考し、その後、理数創造コースを選考する。
- ②理数創造コース希望者は、理数創造コース指定に漏れた場合の第2希望として、普通科（理数創造コースではない）も希望して出願することができる。
- ③理数創造コース希望者で、コースのみを希望する受検生がコース指定に漏れた場合は、普通科（理数創造コースではない）希望者を追加選考する。
- ④不明な点は、本校にお問い合わせ下さい。

4 学生生活のサポート

南アルプス市、県ホッケー協会とも連携を取りながら、食事が提供できる下宿先を選定いたします。

5 学校の特色

本校は、令和4年に創立100周年を迎えた伝統ある高校です。校訓は「進修実践」です。校訓には徳を進め学問を修め、それを踏まえて自ら考え行動に移すという意味が込められています。この「進修実践」の精神を達成するために、「自ら学び、自ら考え、実践する」スタイルを「巨摩スタイル」と呼び、生徒一人一人に脈々と受け継がれています。

また、本校には「理数創造コース」というクラスが各学年に1クラス用意されており、本校の特色の一つとなっています。理数創造コースでは、理系国公立大学・難関私立大学を希望する生徒が在籍しており、発展応用的な内容の理数授業を通して科学技術の進展に対応できる、創造的な能力を高めています。

文武両道を志す生徒が多く、部活動では近年、ホッケー部、弓道部、陸上競技部、吹奏楽部、自然科学部などが関東大会や全国大会で活躍しています。その一方で、進学実績も年々向上しており、国公立大学の合格者数は令和5年度から令和7年度までの3年間で110名を超えています。国公立大学以外にも幅広い分野に進学しており、一人ひとりが自分の夢をかなえるために努力できる舞台が整っています。